

宮沢賢治の文学世界VI-賢治の詩と童話を楽しむ-



一賢治の詩と童話を楽しむ① マスクとソーシャルディスタンスで講義を受ける皆さん



2つのテーブルに3人掛けで学習しています



講座の後は消毒にご協力いただいています



道路際の除草が大変でした



とてもきれいになりました

NPO法人
伊達西地区

自治協だより

第27号

発行・編集
NPO法人
伊達西地区自治協議会
発行責任者
理事長 小野孝雄

講師 福島大学名誉教授 高野保夫先生

第6年次を迎えた「宮沢賢治の文学世界」は、6月23日(火)「賢治の詩と童話を楽しむ」として第1回目の講義がスタートしました。

例年は、第1回目の講座では研修旅行でしたが、今年度は新型コロナウイルス感染症防止のため、時期を後送りしました。写真からもわかりますが、参加者と参加者の距離が

だいぶ離れています。机2つに3人掛けで学習しています。学習後は皆さんにアルコール消毒をお願いしています。3密防止・マスク・手洗いを確実に実践していただき、大人数でも何とかできています。

何よりも講師の高野先生によるところが大きいのですが、参加者の皆様も大変熱心で頭が下がる思いです。12月までの全7回シリーズです。

さわやかレディスだて ボランティア活動

6月30日(火)、「さわやかレディスだて」の皆さんに、ボランティアの学習として、伊達中央交流館の花壇や周辺の除草をしていただきました。手際よく、とてもきれいになりました。さわやかな風が吹きぬけました。まわりの緑や草花のたずまいを見て、少しでも安らぎを感じられるように手をかけていきたいと思っています。ありがとうございました。

令和2年度 伊達西地区町内会長名簿

川原町	在原久明(広報・調査)
田町	吉田 譲(地域づくり)◎
南堀	吉田 隆(広報・調査)
・行政推進員 三好富士子(防災)	
志和田一	安齋孝夫(防災)
志和田二	二瓶芳次(地域づくり)
※扇田・中道	遠藤正幸(地域づくり)
長岡	吉田 篤(広報・調査)
東町	山田陽茂(広報・調査)
・行政推進員 大川 満(防災)	
殿町	渡邊新一(防災)
中央	山田博明(防災)
北一	菊田真利夫(広報・調査)
・行政推進員 佐竹幸輝(地域づくり)	
北二	菊田正男(広報・調査)◎
・行政推進員 中村昭三(地域づくり)	
駅一	菅野 勇(防災)◎
・行政推進員 清水勝男(地域づくり)	
駅南	佐藤 隆(広報・調査)
駅東	鈴木克良(防災)
根田	岡崎吉衛(地域づくり)
生協団地	小野 光(地域づくり)
諏訪野	志賀英樹(防災)
・一丁目行政推進員 小野雅博(地域づくり)	
・二丁目行政推進員 志賀英樹(防災)	
・三丁目行政推進員 齋藤正壽(広報・調査)	
*()は連合会委員会、◎は委員長	
※令和2年に設立された新しい町内会です。	

◆昔の屋台
昔の屋台は、今と違って担ぎ屋台だったそうで、娯楽の少ない当時は、若者の大きな楽しみであったのでしょう。電車を止めたとか、寄付の少ない商店へ突っ込んでいったとか、数々の武勇伝があるようです。そうした中で私達北部の屋台は、今から百年以上前に中畑の田中作右衛門という人が、家を新築した時に、余った樺の材料で作ったとい



R元年7月の集合写真

う、町内で初めての曳き屋台だったそうです。しかし今の頃からか運行しなくなりました。

◆今の屋台
その後は、商工会青年部に貸し出したりもしたそうですが、屋台が復活してからは、北一と北二町内会協力して北部屋台保存会を結成し、屋台の保存・祭

札時の運行に当たっています。また屋台そのものも傷み始まってきたので、少しずつ修繕したり、子供達が参加するようになって床を張り替たりして変わってきています。

屋台は組み立て式なので、以前は祭礼が終わると解体して消防団所に収めていました。北二に会館が完成してからは、会館内に屋台倉庫を付設してもらいました。

しかし当時は集会所に下屋がなく、毎年仮設の下屋を作っていたので大変な作業でしたが、下屋が出来てからはその作業もなくなり、また昨年から、北二会館の下屋に解体せずに格納するなど、少しずつ省力化できるように努力しています。

◆旗の新調
祭礼の旗も、北の村境の部落として、旧四号線の佐藤治療院

◆役員メンバー◆

会長	菊田正男(兼務・北二)
副会長	佐藤 隆(庶務・駅南)
幹事	山田陽茂(東町)
	吉田 譲(田町)
幹事	菅野 勇(駅一)
	菊田正男(兼務・北二)
会計	岡崎吉衛(根田)
	山田博明(中央)
監事	志賀英樹(諏訪野)

さんの場所へ、生協団地さんのご協力を得ながら、掲揚しています。現在の旗は平成四年に作られたもので、経年劣化で昨年とうとう破れてしまいました。そこで今年、北一・北二・生協団地の三町内会更には北部屋台保存会・生協団地祭礼実行委員会・新調の運びとなりました。

編集後記

いよいよ令和2年度の活動が開始されました。コロナの影響で、交流館の閉館が長く続いた後の活動でしたが、3密を避ける、消毒を徹底するなどの対策をとりながらの活動で、今までどおりとはいきませんが、皆さんと一緒に活動できる喜びを味わっています。今年も多くの皆さんのご参加をお待ちしています。(菊田)

◆将来へつないでいく
伝統ある長岡天王祭が江戸時代から続いてきたように、私達も町内会員の親睦と青少年の健全育成に大きな役割を果たしているこの北部屋台を、将来に引き継いでいきたいと思っています。最後に北部屋台の自慢は、昔風の車輪と、立派な木彫りの飾り物です。

(北一町内会長 菊田真利夫
北二町内会長 菊田 正男)





高架橋で新幹線を見るのは最初で最後！



→地元の4号線から
↑桑折JC 高速道へ



料金所を経て東北自動車道へ

7月7日(火) 梅雨の晴れ間に自治協会員の視察研修が地元で実施されました。8月から供用開始される、伊達桑折インターチェンジ(4号線から)から入り、新幹線高架橋を経て桑折ジャンクションまでの2kmを現場見学をしました。福島河川国道事務所の担当者から4号線からのIC(インターチェンジ)から順に説明を受けました。注意点として、黄色と黒で

着色したポールで遮断されている時は、何らかの理由で通行止めなので気をつけてとお願いされました。

地域産業の活性化（桃の輸送等）、企業活動の活性化（工業団地新設等）、公益観光の活性化支援が期待されるそうです。

西地区の交通網の環境の素晴らしさを高架橋から眺めることができ、とてもよい研修でした。

視察研修 相馬福島道路（復興支援道路）

子ども農園

「心にのこるなつかしのあの味」
募集しています

新型コロナウイルス感染症対策として、自宅にこもることが多いこの頃、おうちごはん、おうち飲みが増えました。ふと、昔のあの味！あのおやつ！を懐かしく思った方も多かったのではないのでしょうか。

この季節になると思い出す「おやつ」や懐かしい「おふくろの味」のレシピをお寄せください。

- 募集期間 7/22(水)～9/30(水)
●対象 伊達西地区の方
●応募方法
・伊達中央交流館に様式有
・7/22(水) 各戸配付の
チラシもご参照ください
●活用方法
取りまとめて自治協だよりで報告
〈例〉大麦のこうせん(6月) 70代男



また、コロナ感染症対策として、当面、試食はできそうにありません。採りがけの新鮮な野菜のうまみが味わえないのが残念です。早く規制が解除になるのを祈るばかりです。

種まき、苗植え、除草など手をかけながら子ども達に関わってもらいたいと思います。今年も、地域の方々のお力をお借りして、いい体験ができるように準備したいと考えております。

7月10日（金）今年度の第1回目の子ども農園がスタートしました。学校が落ち着くのを待って、例年より遅れての開園です。今まで水曜日でしたが、就業時間の関係で今年度は金曜日となりました。



重類のジャガイモを掘りました

→見事なアーティ
チヨークの花



→ 玉ねぎとニンニク



ここにおっきいのあるよ！

NPO 法人伊達西地区自治協議会では各種事業のお手伝いや、畑・花壇などの簡単な作業のお手伝いをしていただけるボランティアを募集しています。

伊達西地区のみなさんのご参加をお待ちしています。ご興味のある方は、伊達中央交流館までお問い合わせください。

**ボランティア
募集中**

★ボランティア保険に入ってください。（自治協負担です） ★登録をしていただき、お願いしたい時にご連絡します。

…令和2年度NPO法人伊達西地区自治協議会 会員・所属部会・役員紹介…

＜理事長あいさつ＞

理事長 小野 孝雄

NPO 法人化して「ファミリーパークだて」の委託3年目、「伊達中央交流館」の委託6年目を迎えました。事業推進にあたり、「このまちに住み続け、住んでよかった」と思える地域づくりを目指して、計画を立てています。

皆様の声をいただきながら目的に沿って、心を新たにして取り組みたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

● 役員会メンバー ●

雄男	一憲	勇衛	子隆	讓茂	志子	利弘
孝正	健恒	吉貴	陽隆	由忠		
野田	藤岡	野崎	羽賀	藤田	井畠	部藤
小菊	齊石	菅岡	貝芳	佐吉	山酒	花阿
						佐
理事	長	理事	長	理事	長	事
副理	副理	副理	副理	副理	副理	監
理	理	理	理	理	理	

令和2年度 NPO法人伊達西地区自治協議会 事業計画

事業計画作成にあたって

新型コロナウイルス感染症防止のため、館内での3密防止・マスク着用・手指の消毒をして実施します。現在、館内での飲食はできませんので、料理教室や体験学習の見通しが立ちません。感染症対策の変更があれば、それに合わせて計画を立て、募集をしたいと考えております。どうぞよろしくお願います。

予定です 詳しくはチラシで

《総務企画部》
 ○地域づくり
 ①交流館運営
 ②ワークシヨップ・視察
 ・地区のビジョンをつくる
 ③広報誌発行（5回発行予定）
 ④ボランティアバンクの継続
 ⑤交流館フェスティバル（12月）
《社会教育部》
 ○大人の講座
 ①社会科学見学
 ②料理教室
 ・味噌づくり教室（2月）
 ・ハーブ料理
 ・ダッジオーブンなど
 ③宮沢賢治の文学世界Ⅵ
 （6月・12月・全7回）
 ④手作り教室
 ・寄せ植え教室（10月）
 ・クリスマスリース
 ○子どもチャレンジ教室
 ①キャンプ（今年度は中止）

② 社会科見学
 ③ 手作り教室
 ・ 笑い門松づくり (12月)
 ・ もちつき (12月)
 ・ 野鳥観察、巣箱づくり (2月)
 ・ うどんつくりなど
 ○ トレッキング
 ・ 尾瀬 (9月)
 ・ イエローフォール (2月)
 ○ ママのヨガ教室
 (10月・11月・全6回)
〔福祉介護部〕
 ○ 健康講座 (3回)
 ○ 自分カフェ (火・金)
 ○ 子ども農園 (第2・4金曜日)
 ○ 子育て支援
〔防災防犯部〕
 ○ 防災訓練 (8月7日〈金〉)
 ・ 伊達総合支所と連携
 ○ 町内会自主防災会設立支援
 ○ 防災メモの配布
 ○ 防災リーダー育成プロジェクト支援 (中学生)
〔地域づくり部〕
 ○ 地域めぐり「らぶらぶDate in」
 ① 大地編 (3回) 9・10・12月
 ② 歴史編 (3回) 9・11・1月
 ○ 地域づくり(しゃべり場) 3回
 ○ 地域づくり
 ・ オープンガーデン (10月)
 ○ 環境を整える
 ・ 交流館の植栽の手入れ、花壇などの整備
 ・ DIY講座
〔ファミリーパーク部〕
 ○ ファミリーパークだて施設管理
 ○ 子育て支援事業
 ・ 食育活動
 ・ 運動教室
 ・ 鑑賞教室
 ・ 英語に親しむ活動
 ・ ワークシヨップ